

写

令和 8 年 1 月 29 日

宇和島市長 岡原文彰様

宇和島市特別職報酬等審議会
会長 有間義恒

特別職の報酬等の額について（答申）

令和 7 年 12 月 25 日付け 7 宇総第 5390 号により諮問のありました特別職の報酬等の額につきまして、慎重に審議した結果、別紙のとおり答申いたします。

答 申 書

1 審議結果について

宇和島市の財政指標は一定の健全性を維持しているものの、自主財源の割合は低く、慎重な判断をもって財政運営をしていくことが必要な状況にある。また、人口減少や少子高齢化など様々な課題を抱える中、物価高騰が地域経済や市民の暮らしに大きな影響を与えており、先行き不透明な状況が続いていることに変わりはない。

本審議会では、昨年の審議会答申に基づき、市長、副市長、議員の報酬等が昨年9月に改定されたことを踏まえ、県内他市の特別職の報酬等の状況や市の財政状況等、様々な視点から慎重に審議を行った。報酬等を改定して間もないこと、また、唯一、金額を据え置いた教育長の給料を含め、県内他市との比較でも一定均衡が図れていることから、今は改定を議論する状況にはないと判断し、全会一致で、据え置くことが適当であるとの結論に達した。

なお、審議事項ではないが、審議会の開催頻度について、これまで毎年度開催しているところ、県内他市の状況も踏まえ、定期開催は2年ごととし、これに加えて、社会情勢等の状況によっては臨時に開催するのが適当との意見が大勢を占めたことを申し添える。

2 特別職報酬等の額

区分	金額(円)	備考
市長	908,000	据え置き
副市長	695,000	据え置き
教育長	597,000	据え置き
議長	480,000	据え置き
副議長	420,000	据え置き
議員	390,000	据え置き